

# 2022（令和4）年度 事業計画書

（自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日）

## 2022（令和4）年度一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会事業計画

### I 計画にあたって

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大から上半期の多くの事業は、中止せざるを得なかったが、新規感染者数が減少に転じたことから、これまで中止していたまち歩き事業を人数制限やワイヤレスガイドシステム使用等の感染防止対策を講じたうえで、再開した。参加者には、好評で、この事業による感染は確認されていない。

今後も、感染対策を徹底し、協会の事業を実施していく。

2022（令和4）年度の新規事業としては、感染を極力避けることができる非接触型のデジタル観光マップの作成とデジタルによるスタンプラリーを計画する。

各事業の実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染状況を見極め、柔軟に対応する。

### II 主要事業

#### 1 会員の獲得

新規会員の募集については、めぐろ区報で募集するほか、広告掲載企業、観光事業や観光検定に参加した区民等に対し、積極的に働きかけて会員増を図る。

会員への情報共有のための情報紙を発行する。また、法人会員については、各法人のURLを協会HP上に掲載するとともに、優先的に印刷物等への広告掲載を行う。

【会員の状況】 令和4年3月31日現在

区 分	会員数		年度当初
	正会員	賛助会員	
個人	14	44	58
法人	28	14	42
計	42	58	100

#### 2 会員への還元事業の実施

会員に対する還元事業を検討する。

#### 3 観光事業

- (1) まち歩き事業
- (2) デジタル観光マップの作成及びデジタルスタンプラリー（新規）
- (3) 目黒観光検定
- (4) 目黒観光写真コンクール及びめぐろ土産発掘

#### 4 広報及び宣伝の充実

- (1) めぐる観光PR動画制作及び配信（シーズン5、6）
- (2) ネットラジオの配信

#### 5 自主財源の確保

- (1) オリジナルグッズの開発・製作・販売
- (2) 各種助成金等の活用

#### 6 人材育成事業

- (1) 観光ボランティアガイドの養成
- (2) 観光ボランティアガイドのレベルアップ
- (3) 職員研修の充実

#### 7 友好都市交流事業

- (1) 各都市のイベントへの参加
- (2) 各都市からの出展支援
- (3) 友好都市との交換広報事業

#### 8 大学等との連携

- (1) インターンシップの推進
- (2) 東京音楽大学等との連携

#### 9 運営会議の開催

個人の正会員及び賛助会員等との情報共有の場として、月1回を目途に運営会議を開催する。また、運営会議後、ボランティアガイド等との意見交換会も開催する。